

業界の声

情報連絡員

山梨県石油協同組合

専務理事 菅原 五男氏



業界の現状について教えて下さい

本業界では、平成8年特石法(特定石油製品輸入暫定措置法)が廃止され、それ以後発生した自由化と規制緩和を機に求められた厳しい経営環境を乗り越えるため、行政に頼らず自立意識の中で経営の自己責任の徹底と「消費者の視点に立った販売」を重視するよう意識改革をおこなってきました。

昨今の原油価格高騰は、米国、中国及びインドなどの急速な石油製品需要の拡大や、イラン等の中東地域の不安定や要因によるものであり、その高値傾向は当分の間続くと考えられます。このように原油価格の上昇は先の見えない状況であります。給油所では安易に小売価格に転嫁しないように経費削減等の経営努力を行ってきました。しかし、それも限界に達しており、特に山間地域に代表される売上高が少ない給油所の経営は厳しくなっており、このままの状況が続けば「SSの陥没地域」(近隣にSSが無い地域)が発生し、業界が考えている地域に根ざした給油所としての社会的機能・役割を果たすことが出来なくなる可能性があります。そのような状況を回避するためにも、適正な小売価格で適正な利益を得ることが重要だと考えております。

今後、業界として力を入れていくこと

各給油所は経営基盤の強化をはかり、環境保全対策や今後予想される

バイオエタノール等の新燃料の安定供給の為に施設づくりとともに、優秀な人材の育成・スタッフの強化と働きがいのある職場作りを推進するよう努力することが大事だと考えております。

また、その立地条件を活かし「かけこみ110番連絡所」として社会貢献活動にも力を入れ地域とともに歩む給油所を目指します。

趣味は何ですか？

今は、地区の自治連合会会長をしている関係で、趣味の時間は余りないですね。

静岡・遠州・ちかん・ステーキ・はいかい巻
焼酎・暴力その他、不安や危険を感じたら

SS110番

ガリンスタンドは
緊急避難連絡所です

TEL:055-222-0800